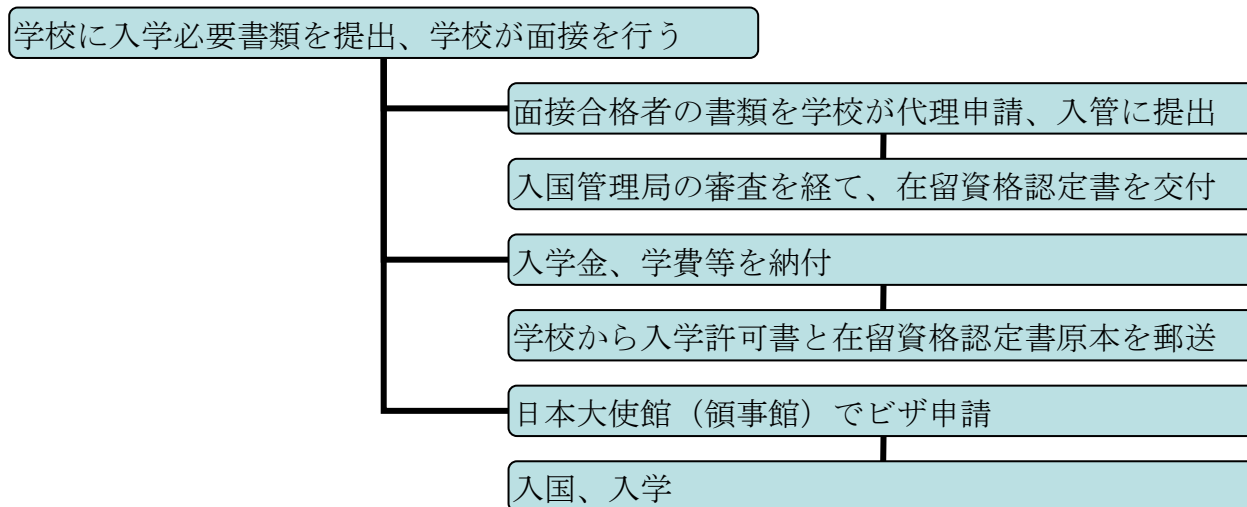


申請、入学流れ



出願資格

外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び日本語を勉強したことがあり、学習が目的としている者。

各種費用

① 選考料

¥20,000

② 入学金、学費等

		一年目	二年目
4月生	入学金	¥ 50,000	-
	学費	¥600,000	¥600,000
	教材費	¥ 20,000	¥ 20,000
	施設費	¥ 20,000	¥ 20,000
	その他の費用（障害保険、課外活動）	¥ 28,000	¥ 28,000
		¥718,000	¥668,000

		一年目	二年目
10月生	入学金	¥ 50,000	-
	学費	¥600,000	¥300,000
	教材費	¥ 20,000	¥ 10,000
	施設費	¥ 20,000	¥ 10,000
	その他の費用（障害保険、課外活動）	¥ 28,000	¥ 14,000
		¥718,000	¥334,000

\*納付済の選考料は一切返金しません。

\*学費等費用を支払った後、各種の理由で入学できない場合は入学金と送金手数料を引いた金額を申請者に返金。

## 申請資料

申請者本人

1	入学願書	本人が記入した原本	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 申請者の学歴と職歴によって、申請者本人が全ての内容を記入。</li> <li>* 本国住所：戸籍住所。</li> <li>* 願書提出時住所：現住所を記入。</li> <li>* 本国住所と願書提出時住所が異なる場合はあれば「住民票」を提出。</li> <li>* 日本留学の理由：簡単に留学の理由と動機を述べる。</li> <li>* 本学終了後の進路と志望学科：日本語学校を終了した後に、志望大学で勉強したい専攻とこの専攻を選んだ理由。</li> <li>* 学歴：学校名の全称；所在地は所属省、市まで書く；入学の日付と卒業の日付は年月まで記載すること。</li> <li>* 非学歴教育を受けた者は、「その他」の欄に記入、証明書提出</li> <li>* 家族構成は同居人も含む</li> </ul>
2	就学理由	本人が記入した原本及び翻訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 申請者の経歴によって、日本留学を決めた理由及び日本語卒業後の予定を詳しく書く。(なぜ日本。希望進学先、専攻、帰国後の予定等)</li> <li>* 日本語学校の卒業後の予定：志望学校と志望学科 (大学のホームページを確認して正しく記入してください)</li> </ul>
3	最終学歴卒業証書と成績証明	原本及び翻訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 在学中の方は在学証明を提出する。卒業後、卒業証書を提出する。</li> <li>* 成績証明：学期ごとの成績は必要です。</li> </ul>
4	日本語能力認定書と日本語学習証明	原本	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 日本語能力試験受験者は認定書と成績を提出する。(合格が条件)</li> <li>* NAT-test の受験者は認定書と成績を提出する。申請したが試験は後日に行う場合は受験票のコピーを提出する。(合格が条件)</li> <li>* 日本語の学習証明：日本語の学習は必ず150時間以上、証明書には学習時間数と成績を記入する</li> </ul>
5	戸籍謄本 出生証明書	コピーと翻訳	<p>戸籍謄本全頁のコピー (家族全員分)</p> <p>出生証明書原本</p>
6	身分証明書、 パスポート	コピーと翻訳	<p>パスポート所有者はそのコピーを提出する</p>
7	写真6枚		<p>3×4cm写真の裏には国、名前、誕生日を書く。</p> <p>写真の背景は白い；眼鏡なし。</p>
8	学制証明	原本と翻訳	<p>小学校、中学校、高校の学制は「6・3・3」或いは「5・4・3」の場合が多いですが、これ以外の場合は学校の学制証明を提出する。</p>
9	在職証明	原本と翻訳	<p>仕事の経験がある者は在職証明を提出する。(必ずレターヘッドに会社名が印刷された用紙で作成する；担当者のサインと印鑑；勤務先の住所と電話番号)</p>
10	学歴認証		<p>詳細は別途資料添付。</p>
11			
12			

## 経費支弁者

### A・経費支弁者が本国にいる場合

1	経費支弁書	原本と翻訳	経費支弁者本人が記入。申請者との関係及び経費支弁理由を詳しく述べサインをする。代筆は不可。
2	戸籍簿	コピー	戸籍簿の全頁の一コピー
3	身分証明書	コピー	
4	住民票	コピー	身分証の住所と違う場合は住民票を提出する
5	出生証明書	原本と翻訳	
6	残高証明書原本と定期写し	原本とコピー	残高証明書は海外送金業務がある銀行で発行（ベトナムドン、日本円、ドル等）残高額：300万円以上
7	資金形成説明書		資金形成過程を説明する資料及び資料の詳細説明。 例：数年来の銀行の預金（普通預金、定期預金）通帳を提出する。（コピー）
8	在職証明	原本と翻訳	レターヘッドに会社名、住所、電話番号を記載。 会社の代表取締役の場合は登記簿謄本を提出する
9	収入納税証明書	原本と翻訳	過去3年間の証明。（正確に所得税の金額と年収の明細を反映するもの）年収120万円以上。
10	納税番号がわかるもの	原本と翻訳	

### B・経費支弁者が日本にいる場合

経費支弁者が日本にいる親族の場合は以下の材料を提出する

1. 経費支弁書
2. 経費支弁者と申請人との関係を立証する資料（戸籍謄本、写真など）
3. 在職証明書或は法人登記簿謄本、営業許可証
4. 住民票又は外国人登録原票記載事項証明書
5. 納税証明書等（収入又は所得金額が記載されたもので、過去3年間以上）
6. 残高証明書（300万円以上）

\*全ての証明書は発行期限が3ヶ月以内の物。

\*翻訳はWordでファイルを作って学校のEメールに送って下さい。

## 寮の紹介

場所：学校から自転車で15分

設備：キッチン、バスルーム、トイレ、エアコン、冷蔵庫、コンロ等。

家賃：

1人部屋 保証金6万円 家賃は35000円～50000円/月

2人部屋 保証金4万円 家賃は25000円～30000円/月

- \* 在留資格認定が交付されてから、寮の申請を行う。  
(保証金と半年の家賃を学校に送金する)
- \* 半年契約になるため、半年後に解約可能。
- \* 保証金は返金しない。
- \* 日本に身元保証人がいる場合、入寮しなくて構わない。  
(同居人の情報を報告すること)
- \* 寮の場所、入居時期、部屋の広さ等によって家賃が多少変わる場合もあるので、  
詳細は在留資格認定が下りてから、当校に問い合わせしてください。

## 問い合わせ

**関西国際学院 Kansai Kokusai Gakuin**

住所：大阪市天王寺区大道1丁目11番9号

電話：0081-6-6773-0186

FAX：0081-6-6773-0188

ホームページ：<https://www.kkg.ac>

メールアドレス：[info@kkg.ac](mailto:info@kkg.ac)